

東京土建「海の家」に遊びに来た仲間たち。スイカ割り、バナナボート、ビーチボールなどを楽しみ賑やかな浜辺に、まちがいが8つあります。協力し合って探してね。

サマージャンボ まちがいを探し



印刷部数 101,600部 発行人・編集人 吉川 豊

定価 五十円
(年間購読料 千八百円)
購読料は組合費のなかに含まれています

東京土建一般労働組合
東京都新宿区北新宿1-8-16
電話03 (5332) 3971 (代表)
FAX03 (5332) 3972
ホームページ
<https://www.tokyo-doken.or.jp/>



平和特集号 主な記事

押しグッズ持って国会へ行こう



高市政権の誕生とアメリカによるイラン攻撃を機に様変わりした国会前。危機感を募らせた若い世代が新しいスタイルで運動を盛り上げています。「押しグッズ」を作って、ぜひ国会前へ。

2面

各国の仲間は9条どう見る?



戦争が続く情勢の下、外国からは戦争放棄を掲げた日本の憲法9条はどう見えるのか。アメリカ、中国、イランの仲間たちが、真摯に、言葉を選びながら答えてくれました。

3面

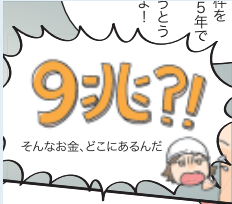
対話と事実を架け橋にして



加害と被害、両方の歴史に向きあおう——「東アジアの近現代史を3カ国でつくる意義」を大日方純夫さんに、「日本の戦争と動物たち」を東海林次男さんを講師に学びます。

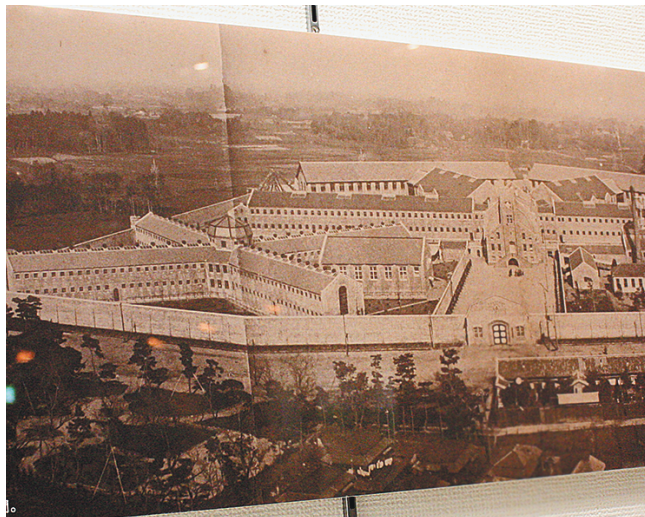
4・5面

軍需企業に吸い上げられる税金



業績絶好調の三菱重工。軍拡がおられるなかで、私たちの税金が軍需産業に吸い上げられています。今のくらしや社会保障はおろか、日本経済の活力までもが…。許せません。

6面



落成当時の旧豊多摩監獄の全景。手前に表門も見える (関連展でのパネル展示より)

戦争遂行のための背景

中野区の平和の森公園で、大正時代のレンガ建築の保存修理工事が行なわれています。高さ9メートル、幅12メートル、奥行きは8メートル。天才建築家と呼ばれた司法省の技師、後藤慶二の手がけた、唯一現存する「平和の門」とも呼ばれる作品です。112・8メートルを移動させた曳家工事を終え、2028年5月の公開に向けて静かにその準備が進められています。

「平和の門」こと、「旧豊多摩監獄表門」の関連展示が中野区立歴史民俗資料館で今年の5月から約2カ月間行なわれました。
展示では、「表門」が令和3年に中野区の指定有形文化財となった経緯について説明。「大正4年(1915年)に建てられ、明治末に知識や技術が高まった鉄筋コンクリートの技術も用い、建築と芸術を見事に融合させた、『建築における自己表現』のわが国最初の作品」だと、その建築物としての価値について解説しています。
そして、この展示では名称

旧豊多摩監獄表門が伝える

平和特集

強まる国家統制と

戦争する国づくり、

私たちは黙らない

の変遷などともに、特に豊多摩監獄時代が取り上げられ「治安維持法とそれにより収監された人物(中野にゆかりのあった)」にスポットが当てられました。「蟹工船」を書いたプロレタリア作家の小林多喜二が、特別警察の拷問で亡くなる約2年前、1930年8月に収監され「5カ月の未決生活を送った」などと紹介されていました。

国民を「口封じ」 政治批判は処罰

1925年に施行された治

安維持法は、国体(天皇制)の変革や私有財産制の否認を目的とする結社を組織し、またはその目的を知って加入した者を取り締まる法律でしたが、次第にその解釈を拡大。国に批判的な思想・言論・政治行為はすべて処罰の対象となりました。そして日本は同法による徹底的な言論弾圧、思想弾圧で国民の口を封じて無謀な侵略戦争に突入。思想家、文化人、労働運動家までもがこの豊多摩監獄所に投獄され



建築と芸術が融合された旧豊多摩監獄表門(撮影は2018年)

熊本地震、再び震度7 東京からも仲間の支援を



足の踏み場もない事務所の様子

7月28日に発生した熊本地震は、2016年4月以降の震度7となり、8月4日時点で、1万3千棟を超える建物被害・避難者も7600人超にのぼり、建設アクションで行動を共にする熊本県建築労

働組合(熊建労)でも、関係者に尊い命が失われる被害が出ています。
現地からの情報によると震源に近い宇土(うと)市にある宇城(うき)支部事務所では、玄関の柱が土台から数cm

でいきます。
東京土建はまずお見舞金を送りました。今後、応急木造仮設の建設も始まる予定です。引き続き支援に取り組んでいきます。

ずれ、書記が「立っていたのは自分と冷蔵庫だけだった」と語るほどの揺れでした。それでも被災翌日から役員と書記が手分けして安否と被災状況の確認を進めました。

組合の仲間の 助け合いで

各地で断水や停電(日奈久断層がある震源地の水川町では電気・ガス・水道すべてが止まり)が起きていることが判明するなか、熊建労は、給水やブルーシートの配布など、支えあい、復興にむけて動いています。

東京土建はまずお見舞金を

■今年の6月の気候は、関東などでは過去10年で最も涼しい水準となった。特に朝晩は上着を一枚はおって丁度良い日々が続いたように思う。7月は半ばより暑さが増したが、ところどころ梅雨寒の日も混じるなど、例年の早すぎる夏の到来が少し調整された感がある。

■とはいえ夏は来た。その特徴的な開放感を伴って。これほど温暖化が進んでも、うだるような暑さに嫌気がさしても、季節は変わる。そして、その連続性と必然性は、私たちに地球のリズムを伝える。春夏秋冬が巡るように、何かが終われば必ず何かが始まるのだ。

■セミの鳴く
緑の桜並木を歩く。月に2回、5年程通う道。ほんの少し前までは花見の準備、そして宴の後始末の景色ではなかった。お盆休み前のあわただしさのなかで、見慣れた景色の変化に気づかされ、あらためて過ぎゆく時の速さを実感した。

■ここ数年、その声が聞こえないことがどこか不安だった。猛暑日の基準と同じで、セミも35度を超える体力の消耗を防ぐために、鳴くのをやめるといふ。昔はうるさい程聞こえていたセミの声。夏の風物詩の担い手といえども、暑すぎる気温に苦勞しているのだらう。

押しグッズを持って 国会へ行く

今年2月にはアメリカ・イスラエルによるイラン攻撃が始まり、日本の建設業もナフサショックにより大きな打撃を受けています。高市内閣は数の力で国家権力を強化する法案を次々に成立させていますが、そんな日本の未来を心配する若者や女性も、集会に飛び入り参加する様子が多くみられるようになりました。安保法制成立から10年以上続いている19日行動も、デモカレンダーやSNSの呼びかけを通じて、参加者が急増しています。また、市民グループ「WE WANT OUR FUTURE」が7月10日に呼びかけた「めっちゃくちゃな政治に抗議する」アクションは、全国153カ所で同時開催され、国会前に2万7000人が参加、オンライン視聴は延べ11万人に上りました。

最近の集会では、夜は光る物（ペンライトなど）、昼は音の出る物を持ち寄って、平和や民主主義を守るアピールをする押し活が広まっています。私たちも新しい仲間と一緒に、自分の思いをアピールグッズに込めて、活動に参加しましょう。



押しグッズを工作した
本部・主婦の会のみなさん

プラカード

孫2人が男の子です。
戦争はイヤです。
孫たちの未来のためにも
行動し続けます。

LEDテープを
切らないように。

戦争のない世界に
なったらいいな。

ウクライナ報道は
少なくなっている
けど戦争は続いて
います。日本も軍事
訓練や兵器でなく
違うところにお金
を使ってほしいな。

ペットボトルで 工作

今ある資源を
分け合って
みんなで仲良く。

子どもたちに
明るい未来を。
戦争反対。

うちわ



各国の仲間たちは

日本の「9条」

どう考える



ジェームス ランビアーシさん

アメリカ

戦争放棄と戦力の不保持を定めた日本国憲法第9条。日本で暮らし、日本で働く外国籍の組合の仲間たちは戦争が続く国際情勢のなかで、この9条についてどう考えているのか。(文責・見出し共に編集部)



西村 雪さん

中国

発展してきた80年が証拠 大切な両国、友好を深めて

東京で夫と解体業をやっていますが、出身は中国の遼寧省です。1990年に日本に来ました。おばあちゃんが日本人だったので。当時は、経済的にかなり格差がありましたが、今は中国もかなり国力をつけてきたし、治安も良くなってきましたね。やっぱり国が発展していると、国民の自信が違ってくるんです。

こちらに来る前から、「戦争を放棄して、軍隊を持たない」という憲法を日本が持っていることを知っていました。この80年、日本は平和で

戦力がなくてもすぐ発展してきましたよね。このままでも全然問題ないと思うのですが。もし、9条を変えようとするれば、周りのアジアの国々も過去の戦争を振り返って、少し心配になるかもしれません。それはもちろん日本が決

めることですが、軍隊や兵器にお金を使うのではなく、経済のために使った方がいいと思います。日本が戦後、ものすごく発展してきたのは、「戦争しない」と決めた9条のおかげもあるんじゃないでしょうか。

てほしい。戦争してほしくないなと思います。自分の国の利益のためだけに、多くの人を死なせることは間違っている。話合いで解決するべきです。もう中国よりも日本でくらし

日本国憲法9条
日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2項 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

した年月の方が長くなりました。人もいいし、とても安心して暮らしています。私にとっては日本も中国も、どちらも大切な国です。両国が仲良くしてほしいですね。

1990年に英語教師として2年間に日本で過ごしました。それがとても良い経験で、1995年、ハーバード大学を卒業した後、あらためて日本で建築のキャリアを積みた

は条文を守りながら、裏ではうまく調整して現実的に対応する。他の国なら、あまりにも矛盾が大きいの、議論して直していると思います。ただ、日本の場合それは両立させている。非常に日本的です。

占領下での制定過程を考えれば、他のアジアの国を満足させ、アメリカのパートナーになるために、その条件を受け入れざるを得なかったのだと考えます。

その9条を今後どうするか考えた時、私は、その理想を妥協する必要はないと思っています。ただ、今の一番のパートナーであるアメリカは非常に不安定です。残念ながらトランプ氏が大統領なら、中国、台湾の関係で何が起るかわからない。日本にとっ

て、それは良くないことでしょう。よって、理想である9条を守るために外交を強化して、日本独自でアジアの国々と強い関係を築き、戦争を回避する状況を作るべきだと考えます。

日本らしい「本音と建て前」 理想を妥協する必要はない

トランプ大統領のやっていることは本当にひどくてまったく支持できませんが、軍需産業の政治への強い影響力は、何十年にもわたってアメリカの政治システムに深く根付いてきたものだと思います。国家は、軍事よりも人々の生活のために税金を使うべきです。

時に強い力が必要も 理念の方向は正しい



ホスロー シャー
ジャジャーム ジャラルさん

イラン

塗装の一人親方です。日本に来て30年以上が過ぎました。来日は1992年頃です。日本がバブルで景気が良いという噂が聞こえてきて、出稼ぎにきました。25歳の頃です。イラン・イラク戦争が終わった頃で、国内も少し不安定で良くありませんでした。イランは2年間の徴兵制があり、私もイラン・イラク戦争に兵士として従軍しました。

イランと日本は歴史をさかのぼれば、結構関係が深いです。同じアジアで、文化的にもあまり違いはないと思っています。

私は、今のイランのイスラム政権を支持していません。昨年末から今年にかけてデモが徹底的に弾圧され、多くの人が殺されました。厳格な宗教的統治を民衆が望んでいるわけではありません。若者の多くは宗教から離れていきます。今のイラン政府は私たちの味方じゃありません。

トランプ大統領は、最初は良かったのですが、この1、2年の振る舞いは支持できません。自分の名声と権力とお金のために動いているのではないのでしょうか。偉くなったと勘違いしているのだと思います。

7月12日、東京土建本部教宣部は平和共同取材を開催。本部と30支部より47人が参加しました。午前早稲田大学名誉教授の大日方純夫（おひなたすみお）さんによる「東アジアの近現代史書を『力国』でつくる意義」

午後は歴史教育者協議会の東海林次男（とうかいりんつ）さんによる「日本の戦争と動物たち」と題した講演を聴いて学びました。これら2本の講演内容の一部を紹介しします。（文責・見出し共に編集部）

モノから戦争を探る

歴史教育者協議会 東海林 次男さん



東京都立中学校の社会科教師として40年勤務し、考古学をかじったことから、モノ・遺物ながら戦争の遺跡・遺物を訪ねるようになってきました。

東京に出てまもなく、1975年はベトナム戦争の終わ

った年で、私も仲間と語の合うなか、戦争の非人間性なげ戦争が起きるかなどをおぼろげながらつかんできた頃、昭和天皇が記者会見で戦争責任をどう考えるか聞かれて「そういう言葉のアイについて（中略）お答えがで



出征した人の無事と武運を祈る千人針

ねます」、広島原爆についてもやむを得なかった」とも発言しました。これは怒りが湧きました。戦争を再びやらせないという決意が私の原点にあったからです。

戦前・戦中の教育は「万世系の皇室の信仰失つてはならない」というある種の宗教のよなものでした。紀元前600年の神武天皇即位から万世一系の天皇が続く世界に比類ない国から他の民族より偉いのだと、歴史的事実ではないことを教えこみ、戦争に突き進みました。

1931年の満州事変、37年7月7日の盧溝橋事件、北支事変から日中全面戦争になつて支那事変、いずれも第三国との関係で宣戦布告をしていなかつたため戦争ではない事変と称したのです。41年12月8日、対米英蘭戦争が始まること、政府は支那事変を含めて大東亜戦争としました。私たちは15年戦争やアジア太平洋戦争と呼んでいます。

さまざまな動物も戦争の被害者です。「写真週報」（左上）は、内閣情報部後の内閣情報局「週報」とともに発行したもので、国策を報じ、隣国を回覧させました。余談ですが、今の国会で「国家情報会議」の設置法が通り

で使われていました。戦争になると軍の保有していた馬だけでなく数が不足し馬は兵器だとして徴発・購買が行なわれました。馬の種類により、①乗馬（人を乗せる）、②戦馬（荷車を牽く）、③駄馬（荷を背に載せて運ぶ）の3つの任務があり、大砲を平地で引くときは6頭くらい、戦馬で山道などでは大砲を部品にわけ駄馬に背負わねばならなかった。駒澤練兵場の野砲連隊の訓練の写真が残っています。戦地に行った馬はほとんど帰ってくることはありません

なでた。本土でも空襲でたくさん馬が焼きました。大は、すでに聴覚と嗅覚をもち、スピードと体力があり、人間の命令をよく聞く、ジャーマンシペード、エアルテルテリ、ドーベルマンの3種が軍用犬とされました。1933年に帝国軍用犬協会が設立、日中戦争の始まる1937年から陸軍による大量購買が開始、おもな仔

品川寺（ほんせんじ）には当時の清水建設の社長夫妻が奉納した軍馬・軍犬・軍鳩の像と聖観音像が現存しています。（最上部長寿真）

対話と史実を架け橋に



品川寺の動物慰霊像（鳩を乗せた馬と犬）

ドイツフランスでは、歴史教科書の対話が戦前から進められ、戦後は教科書を改良し対話が進められてきました。また、ドイツとフランスでも、教科書をお互いに点検しようという心が進められてきました。つまり、敵対する相手同士が教科書を通してという企画が長く続いてきたのです。

これに対して東アジアはどうかという、1980年半ばに教科書問題というのが紛糾しました。80年代の歴史教科書き換え問題が非常に大きな話題となり、中国や韓国から厳しい批判が寄せられたのです。そうしたなか、むしろ対話を進めようとする動きが起つてきたのです。

当時の馬は、農村だけではなく都市でも荷車を牽く輸送などに使われていました。戦争になると軍の保有していた馬だけでなく数が不足し馬は兵器だとして徴発・購買が行なわれました。馬の種類により、①乗馬（人を乗せる）、②戦馬（荷車を牽く）、③駄馬（荷を背に載せて運ぶ）の3つの任務があり、大砲を平地で引くときは6頭くらい、戦馬で山道などでは大砲を部品にわけ駄馬に背負わねばならなかった。駒澤練兵場の野砲連隊の訓練の写真が残っています。戦地に行った馬はほとんど帰ってくることはありません

なでた。本土でも空襲でたくさん馬が焼きました。大は、すでに聴覚と嗅覚をもち、スピードと体力があり、人間の命令をよく聞く、ジャーマンシペード、エアルテルテリ、ドーベルマンの3種が軍用犬とされました。1933年に帝国軍用犬協会が設立、日中戦争の始まる1937年から陸軍による大量購買が開始、おもな仔

品川寺（ほんせんじ）には当時の清水建設の社長夫妻が奉納した軍馬・軍犬・軍鳩の像と聖観音像が現存しています。（最上部長寿真）

アカマツの根などから根油（一部隊など）送っていました。ネズミにバスターンを注射し、発病したネズミの血をフミに吸わせ、そのフミを使った人体実験をするためでした。動物園などの動物も、空襲で激化し前に殺処分されました。戦争をおおるためと見られ、ネズミは野動物園などに慰霊碑があります。材不関連では、戦争末期に

逆風のなかで対話を開始

早稲田大学名誉教授 おひなた 大日方 純夫さん

2025年の9月初め（日本）、『新未来をひらく歴史』を出版。韓国ではこれより1カ月ほど早い8月15日に、「平和をひらく歴史」を発行しました。（左写真）

表紙や雰囲気はだいぶ違いますが、中身はまったく同じです。本当は中国版も並べられたら良かったのですが、実はまだ出ていないので持っているいは他は排除しようとする

2002年にスタートして20数年間、渡りつづけてきた企画「日中韓三国で作ってきた教科書の第3段階のものとなります。そうしたなかで、自国と他国をどう越えていくのか、というところが重要な局面に差しかかっています。つまり、対話をしながらお互いを知り合うことをしていかなければ、越えることができない壁があるだろうと思っています。

ドイツフランスでは、歴史教科書の対話が戦前から進められ、戦後は教科書を改良し対話が進められてきました。また、ドイツとフランスでも、教科書をお互いに点検しようという心が進められてきました。つまり、敵対する相手同士が教科書を通してという企画が長く続いてきたのです。

これに対して東アジアはどうかという、1980年半ばに教科書問題というのが紛糾しました。80年代の歴史教科書き換え問題が非常に大きな話題となり、中国や韓国から厳しい批判が寄せられたのです。そうしたなか、むしろ対話を進めようとする動きが起つてきたのです。

当時の馬は、農村だけではなく都市でも荷車を牽く輸送などに使われていました。戦争になると軍の保有していた馬だけでなく数が不足し馬は兵器だとして徴発・購買が行なわれました。馬の種類により、①乗馬（人を乗せる）、②戦馬（荷車を牽く）、③駄馬（荷を背に載せて運ぶ）の3つの任務があり、大砲を平地で引くときは6頭くらい、戦馬で山道などでは大砲を部品にわけ駄馬に背負わねばならなかった。駒澤練兵場の野砲連隊の訓練の写真が残っています。戦地に行った馬はほとんど帰ってくることはありません

品川寺（ほんせんじ）には当時の清水建設の社長夫妻が奉納した軍馬・軍犬・軍鳩の像と聖観音像が現存しています。（最上部長寿真）

アカマツの根などから根油（一部隊など）送っていました。ネズミにバスターンを注射し、発病したネズミの血をフミに吸わせ、そのフミを使った人体実験をするためでした。動物園などの動物も、空襲で激化し前に殺処分されました。戦争をおおるためと見られ、ネズミは野動物園などに慰霊碑があります。材不関連では、戦争末期に



昨年刊行した歴史教材の日本版（左）と韓国版を手に講演する大日方さん

日中韓三国の共通歴史教材の挑戦は、単に歴史認識の共有だけではなく、平和を目指す強い意識を共通項として展開してきた取り組みです。

2001年4月、教科書検定の発表があり、今風という歴史否定論の教科書が登場してきたことから教科書問題が深刻化。同年7月に行なわれた中国社会科学院日本研究所主催のシンポジウムで、日本側の参加メンバーから中国・韓国の研究者へ歴史認識に関する連続的フォーラム開催が提起されたことによりスタート。以来、コロナ禍の停滯を

除けば継続的に、三国持ち回りでフォーラムを開催しながら、歴史認識をめぐる相互の研究発表や研究交流を進めてきました。

02年8月にソウルで最初の編集会議を開催。05年5月、中学生向け教材として『未来をひらく歴史』を日中韓三国版、エスプラント版・英語版で刊行しました。この本は、南京事件や慰安婦問題、沖縄戦、原爆被害などについて構成され、日本で10万部以上、三国合計30万部以上を売り上げました。

第3段階は06年から5年間



日中韓青少年体験キャンプ（2010年）で出された「平和宣言」

最後に、国をひらくことを目指す。詰将棋の回答

一種の宗教のよう

突き進んだ危険な路線

戦中の物資不足のなか、物資は配給制になったほか、物資供出も行なわれました。金庫ではお寺の鐘が有名です。建物のバランスを保つため、鐘の代わりを右を吊るしたり（長野の称名寺）、ドラム缶にコンクリートをめたものを吊るしたところもあります。空襲を受けた町は墓石も焼けて割れてしまいました。その傷痕を残し、戦争を今に伝えているお寺もありま



家庭鑑脈根こそぎ動員（八王子市郷土資料館）

「家庭鑑脈根こそぎ動員」と愛国婦人会がよびかけたチラシ（左上）もあるとおり、様々な物資が不足するなかで、節約をよびかけられ、金庫には陶器で代用品が作られました。陶器の手りゅう弾（中央写真）は、戦後、川越の河原に大量に廃棄されました。

当時の兵隊が出征時に持った奉公袋には軍隊手帳のほか、お守りがたくさん入っていました。

馬・犬・鳩をはじめ

多くの動物が命を落とした



鳩を籠で背負う歩兵

武運長久を祈った千人針（一人に1針ずつ刺繍してもらったもの）も最上部長寿真（右）の腹巻や千人に力（ちから）と書いてもらった千人力（せんにんりき）や寄せ書きの日の丸の旗などの遺物を手に、想像を巡らせてみて

品川寺（ほんせんじ）には当時の清水建設の社長夫妻が奉納した軍馬・軍犬・軍鳩の像と聖観音像が現存しています。（最上部長寿真）

品川寺（ほんせんじ）には当時の清水建設の社長夫妻が奉納した軍馬・軍犬・軍鳩の像と聖観音像が現存しています。（最上部長寿真）

軍需産業に 国民の税金 吸い上げられる

親方、
ナフサショックに物価
高騰…マジで生活
キツいっすね

うちの家計も
火の車よ。
なのに消費税減税
はまともにやる気
なし。防衛費は
アメリカの言う
ままに上げる
のにね

でも軍需産業が
発展すりゃ、
景気よく
ならないすか？

バカ言え。
防衛装備品は
一般市場で流通せず、
関連企業も限られる。
雇用も生まねえ。
経済波及効果はないに
等しいんだ

防衛費の変化

2023年度にGDP比1%枠を外した後は…

2022年度	5兆4005億円 (米軍再編分含む)
2023年度	6兆8219億円 (米軍再編分含む)
2024年度	7兆9496億円 (米軍再編分含む)
2025年度	8兆7005億円 (米軍再編分含む)
2026年度	9兆0353億円 (米軍再編分含む)

▲防衛力抜本的
強化元年

▲GDP比2%を
2年前倒しで実現

防衛費の
上がり方、異常よ。
GDP1%枠を
外してから、5年で
ほぼ倍増、
26年度はとうとう
9兆円超えよ！

9兆?!

そんなお金、どこにあるんだ

ナフサショックに物価高騰でくらし
は厳しくなるばかり。政府は米国い
いなるの軍拡でなく、庶民を支えて
ほしい。東京土建の原点は「二度と戦
争のための工事はしない」「建設産業
は平和でこそ成り立つ」です。

日本は
平和憲法があるから
防衛費に税金を
費やさなかった。
そのことが戦後、経済
の復興や、トヨタやソニー
みたいな世界的企業が
育つ下地になったのよ

タバコでも2千億円以上の
防衛増税！

4月 値上
10月

1%
震災復興

1%
防衛

だからこそ
『9条』なんだよ。

今回、イランへの掃海艇派兵を
キッパリ断れたのも9条があったから。
ベトナム戦争でも、湾岸戦争でも
そうだった。9条が参戦を断る
盾になり、防衛費増の
歯止めにも
なってきたんだ

所得税では
『震災復興税』を
1%下げて、
代わりに『防衛税』
を1%取る気よ。
被災地は
そっちのけね
※タバコも増税だし

復興より
軍事って
ひどいな…。
でも、今の
イラン戦争
とか、
世界は
キナ臭いし…

防衛費増で税金が
軍需産業に
吸い上げられれば、
もっと社会保障
が削られて、
景気回復など
あり得ないわ

際限のない軍拡
路線は、俺たちの
くらしや日本の
未来をも
押しつぶす。
経済や生活を
守るためにこそ、
9条を活かす
時なんだ！



平和特集号 サマージャンボ まちがい探し 恒例企画

東京土建海の家に遊びに来た仲間たち。
ここでは争いごとはありませんが、上の絵
と比べて下の絵にはまちがいが8つあり
ます。どこがちがうか探してみてね。

【応募方法】

★答え、組合員氏名(家族の場合は組合員名と併記)、所属支部・分会名を明記して、下記の二次元コードを読み取るか、メールアドレスを入力してメールでご応募ください。正解者の中から抽選で10人にクオカード3000円分をプレゼント。締め切りは2026年9月8日(火)本部到着分まで。応募できるのは組合員および家族のみ、応募は1人につき1回まで。当選者の発表は厳正なる抽選のうえ発送をもってかえさせていただきます(10月上旬予定)。なお正解は9月20日号紙面に掲載します。

kensetu@tokyodoken.org



7月28日、原水爆禁止世界大会の東京土建代表団結団式をけんせつプラザ東京で、22人の参加で開催しました。はじめに団長の佐藤豊副委員長があいさつ。熊本の震災につ

核兵器ない世界へ 実現むけ運動進めていく 原水禁 結団式



核抑止論の矛盾を語る石川さん(右)

いての報告と、核兵器禁止条約が2017年に採択され2021年に発効したことについて、コストリカルの例も示し、「1日も早く核兵器のない世界を実現するために運動

を進めていくと述べました。講演は日本原水協・常任理事の石川敏明さん。世界の核兵器の保有数でアメリカ、ロシアが突出しているなか、ウクライナでもイランでも、核保有国が戦争をしかけているという核抑止論の矛盾をつき、核兵器使用がギリギリで止まった例を①1962年のキューバ危機、②1973年の第四次中東戦争、③1995年にエリツィン大統領がオロラ観測ロケットを核攻撃と誤認し反撃体制を準備したけれど、ギリギリで踏みとどまったことなどを挙げ、核の危険を訴えました。最後に、参加者の自己紹介と決意表明をし、行程を確認して終了しました。

【練馬・書記・今津佑介通信員】練馬支部は7月26日に支部会館で「憲法フェスタ」を開催。地域のみなさん含め約100人が参加しました。全都で唯一の専門部「憲法

平和運動に取り組む仲間たち



核兵器廃絶を訴え行進する仲間たち

馬物語よ現実になれ 練 考え続けて前進せねば

【練馬・書記・今津佑介通信員】練馬支部は7月26日に支部会館で「憲法フェスタ」を開催。地域のみなさん含め約100人が参加しました。全都で唯一の専門部「憲法

【練馬・書記・今津佑介通信員】練馬支部は7月26日に支部会館で「憲法フェスタ」を開催。地域のみなさん含め約100人が参加しました。全都で唯一の専門部「憲法



「王様、ミサイルを買ってきました」(朗読劇より)

このほか東京大空襲等を伝えるパネルの掲示や、9条のタイラートも制作。こぶしの会(支部シニア友の会)のメンバーはすいとうんやおにぎりを用意し、参加者をもてなしていました。

多摩西部

戦争繰り返さないで 広島大会にも2人を派遣

【多摩西部・書記・佐藤陸通信員】1945年の終戦から81回目の夏を迎える今年、

多摩西部支部では戦争を二度と繰り返さないとの思いを込めて、7月5日には立川で、

7月24日には昭島にて、原水爆禁止国民平和行進に参加しました。

より出発し、各地でタスキをつなぎながら、8月の原水爆禁止世界大会を目指して行進を行なってきたというこの取り組み。今年は支部から14人が参加し、平和への願いを訴えながら行進しました。

8月に開催される原水爆禁止世界大会には、毎年組合の仲間を派遣して平和学習を重ねていきます。

毎年、北海道北部の礼文島

ねており、今年度は4日、6日に開催される広島大会に2人を派遣します。

今年も支部のみなさんからいただいたカンパによって仲間を送り出すことができました。代表参加した仲間が現地を感じた思いを、支部機関紙に掲載して、平和運動を広めていきます。